



平成 25 年 7 月 29 日

各 位

会 社 名 株式会社免疫生物研究所
(コード番号：4570)
本店所在地 群馬県藤岡市中字東田1091-1
代 表 者 代表取締役社長 清藤 勉
問 合 せ 先 事業統括推進本部長 中川 正人
電 話 番 号 0274-22-2889 (代表)
U R L <http://www.ibl-japan.co.jp>

遺伝子組換えカイコ由来「ヒト・コラーゲン」の「表示名称」取得について

当社では、遺伝子組換えカイコの繭にタンパク質を発現させる技術を利用してヒト・コラーゲン I を大量生産させることに成功し、化粧品原料として販売活動を進めております。この度、新規化粧品原料として「表示名称」を取得することができましたのでお知らせいたします。

【概要】

当社で開発いたしました、ネオシルク®、^{※注}ヒト・コラーゲン I については、既に「INCI 名」を取得（平成 25 年 3 月 4 日公表）し、その名称は「Transgenic Silkworm rh-Polypeptide-47」となりました。その後、「INCI 名」に対応する日本語の翻訳名「表示名称」の取得を日本化粧品工業連合会に申請しておりましたが、この度、「遺伝子組換えカイコヒト遺伝子組換えポリペプチド-47」という名称を取得することができました。

ネオシルク®-ヒト・コラーゲン I は、遺伝子組換えカイコの繭に発現させたもので、現在使用されている魚や豚等の異種タンパク質から生産されるコラーゲンとは異なる、今までにない全く新しい化粧品原料です。

この繭はもちろんのこと、繭から生成したネオシルク®-ヒト・コラーゲン I には、組換え遺伝子は含まれておらず、純粋にヒトのコラーゲンと同等なアミノ酸骨格を有するものであることから、安全性が高く、消費者の皆様にご安心してお使いいただける化粧品原料であると考えております。また、既に、当社ホームページ上でご報告いたしておりますように、アレルギー性が低いことも確認しております。

この度「遺伝子組換えカイコヒト遺伝子組換えポリペプチド-47」という表示名称を取得できたことにより、既存のコラーゲンとの差別化を図ることが可能になり、世界で初めて繭から生産される画期的な新規化粧品原料として、安心・安全なヒト由来のコラーゲンを世界の化粧品業界に向けて、本格的に販売を開始いたします。

【ネオシルク®-ヒト・コラーゲンシリーズの名称取得状況】

	Trade Name	INCI Name	表示名称	販売時期
ネオシルク® -ヒト・コラーゲン I	Neosilk-Human Collagen	Transgenic Silkworm rh-Polypeptide-47	遺伝子組換えカイコヒト遺伝子組換えポリペプチド-47	本格的な販売活動開始
ネオシルク® -ヒト・コラーゲン III	Neosilk-Human Collagen	Transgenic Silkworm rh-Polypeptide-69	近日中に申請	来年春予定 (大量生産の体制構築中)

また、化粧品業界への参入は、中期経営計画における成長戦略の柱の一つであり、経営資源を集中し、企業価値の向上を図って参ります。

※注；「ネオシルク」は株式会社免疫生物研究所の登録商標です。(登録第 5412217 号)

以上